

保護者対象アンケート結果の考察

2021. 2

<学校生活全般について>

「学校の教育方針や教育の重点が明確である」という問いに対して、肯定的な回答が90%を切ってしまったことが反省点です。情報発信をしっかりと行うことの大切さを感じています。「本校の教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる」「お子さんは、学校生活を楽しんでいる」という問いに対しては、肯定的な回答が90%を超えており、信頼に報いることができるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組みたいと思います。

<学校行事等について>

生徒の結果と同様に、2学期は様々な行事を実施することができたおかげで、保護者の肯定率も高くなりました。ただ、「子どもたちが活躍する場面がたくさんあり、内容が充実している」という問いに対しては、1学期同様に肯定的な回答が低いので、行事の内容についてしっかりと検討していきたいと思います。

<学習面について>

学校に対する保護者の大きな願いは、「学力を伸ばすこと」です。アンケート結果より、その願いに十分に答えられていない現状があります。「勉強が好き」と答える生徒を増やすことが、本校に与えられた課題だと捉えています。そのための授業改善や課題の出し方等を検討してまいります。

<生活面について>

「社会のルールを守ることに子どもたちに指導している」という問いに対する回答は、肯定的な回答が90%を超えました。一方で、「挨拶については女子はしてくれる子が多いが、男子はしてくれません」という貴重な意見をいただきました。今一度原点に戻って、しっかりと挨拶のできる生徒を育てていきたいと考えています。家庭での協力もよろしく願いいたします。

<人権教育について>

「命の大切さや人権尊重の指導に熱心に取り組んでいる」という問いに対する回答が、1学期に比べて大きく改善されたことをうれしく思います。3学期にも人権サークル「プログレス」が中心となって、人権集会を実施しました。自作の資料を基に、「いじめ問題にどう対処するか」について、松中生一人一人が真剣に考えました。今後も継続して、心を育てる人権教育を行っていきたいと考えています。

<その他>

テスト問題の返却についてご質問がありましたが、テスト問題については3学期以降随時返却いたしますので、よろしく願いいたします。

「コロナ禍の中で、行事が縮小されたり中止されたりする中で、学校はできる限りのことをしている」との、励ましの言葉をいただきました。今後も生徒を中心に考えて、できる限りのことをしていきたいと考えております。御理解と御協力をお願いいたします。